



新任医師の紹介

医師 西田 早矢

皆さんこんにちは、西田 早矢(さきや)と申します。普段は信楽中央病院におりまして、こちらでは木曜の外来を担当しております。生まれは天津市で、地元が好きな滋賀っ子として育ちました。小さい時から将来は滋賀県で働きたいなと思っておりました。

自治医科大学は将来地元に戻り地域医療に従事することとなっています。自身の考えとも合い、また一回は地元を離れて色々な経験をするのもよいかと栃木へ向かいました。住めば都で栃木での生活も充実したものでしたが、卒業後滋賀へ帰ってくると、やっぱり地元はいいなと思う今日この頃です。

将来は総合診療医として働きたいと思ひ、当院にて専攻しております。

皆さん一人一人に寄り添える医療者になるべく、日々勉強を心がけております。

大学時代は弓道部に所属しておりました。弓に関わる逸話として、三矢の訓という有名なものがあります。一本の矢では簡単に折れてしまいが、三本をまとめれば折ることは難しい、と人同士が結束することの重要性を説いています。医療においても、様々な方との協力によりよい生き方を目指せるのではと考えております。

ぜひ色々な話をお聞きしたいと思っております、気軽に相談して下さい。



医師 角田 秀樹

はじめまして。角田秀樹(つのだひでき)と申します。2019年4月から、滋賀医科大学の総合診療部・救急部に所属しながら、週に1回、火曜日に弓削メディカルクリニックで勤務させて頂いています。2013年に滋賀医科大学を卒業し、卒後は長野県の佐久市というところで5年間研修し、家庭医療の専門医を取得しました。去年は医学英語の勉強のため、神奈川県横須賀市にある米海軍病院で働き、医師7年目で滋賀に戻って参りました。

こうして滋賀に戻ってくると、自分がまだ医学生だった頃に、弓削メディカルクリニックで3週間実習したことを思い出します。当時はまだ建物も改修前でした。雨森先生の後ろについて外来見学をしたり、訪問看護や訪問リハビリに同行したことを今でも鮮明に覚えています。弓削メディカルクリニックは自分が実習した8年前と変わらず、今も実習や見学に多くの医学生や研修医が訪れ、若い医師のエネルギーで満ち溢れています。若い先生方を見ながら、時の流れの速さを痛感するとともに、学生時代からお世話になった恩を返せるように、竜王町のみなさまの健康のために一生懸命頑張ろう、と思いを新たにしています。どうぞよろしくお願ひいたします。





エコバッグ

看護師 宮井由里子

プラスチック製のゴミ袋をコンビニでも有料化にしようという運動が始まりかけています。女性の方たちは、カバンの中にエコバッグもしくは大きめのレジ袋がきれいにたたんで入っているのではないのでしょうか。先日コンビニのレジでエコバッグを出したら店員さんにとっても喜ばれ「男の人はなかなか持たれないですよー」と言われていました。

レジ袋の有料化には？

…賛成が 43.9% …反対は 22.6%

もしもレジ袋が有料化になったら？

…約 7 割が「マイバッグ持参」

男性では「無料の店に行く」「レジ袋を購入する」人が 1 割以上だそうです。

また、エコバッグを持参する理由として、環境重視よりもポイントや割引などの得点重視の人が多くなっています。

マイバッグの持参率について調査してみると、

…常に持参している人は 16.9%	}	40.6%
…大体持参している人は 23.7%		
…ほとんど持参しない人は 24.4%	}	59.4%
…全く持参しない人は 35.0%		



持参率を年代別にみると男女とも 20 代が一番低く 30・40 代と年を重ねるたびに高くなります。女子の場合は、20 代の持参率が 60 代の男性の持参率とほぼ同じというデータも出ています。

昔、近所に〇〇商店さんがありました。今思えば昭和っぽい四角いかごにお帳面を入れて買い物に行っていたのを思い出しました。時代って巡り巡ってまたもとに戻ることもあるのですね。

～お知らせ～

医師の不在・休診のお知らせ

【外来医師の不在】

・ 7 月 12 日(金) ……………	堤 医師
・ 7 月 22 日(月) 8 月 5・17・31 日 ……	大竹医師
・ 7 月 27 日(土) ……………	西川医師
・ 8 月 31 日(土) ……………	雨森医師



【お盆休み】

・ 8 月 14 日(水)～16 日(金)

糖尿病教室のお知らせ

糖尿病教室は、糖尿病の患者さんが糖尿病について深く理解し、積極的に自己管理ができるようになるための教室です。

糖尿病以外の方もどなたでも無料で参加いただけます。ご家族の健康に不安をお持ちの方も、ぜひいらして下さい。

今回は令和元年 7 月 27 日(土) 14:00 からの開催を予定しております。関心のある方は当院看護師にお声掛け下さい。

